ユリノキの町から 風の便り 66

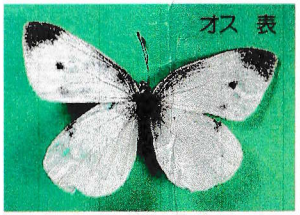
2024（令和6）/4/1.
八千代・ゆりのき台　辻　秀幸

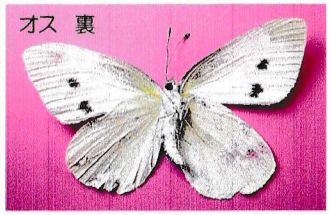
チョウ（昆虫綱 チョウ目）

羽を閉じた時と広げた時とで見え方がえらく違うのに出会うことがある。羽のおもて、うらの様子がわかる記録をかき集めてみた。展翅は大の苦手なので、図鑑のようにきれいな写真を期待なさるのはもってのほか。

羽の表：羽を広げた時に上から見える面。体の上で閉じたときに隠れる面。
羽の裏：羽を広げた時に下側になる面。体の上で閉じたときに見える面。

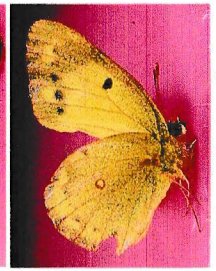
モンシロチョウ（シロチョウ科）





船橋・浜町「浜町公園」左 2016/5/22.　中・右2021/5/18.

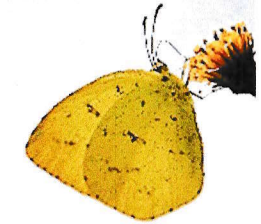
モンキチョウ（シロチョウ科）



黄色いけれどシロチョウ科。
2021/11/13. 船橋・浜町「浜町公園」

左　表
右　裏

キタキチョウ（シロチョウ科）秋型



⇦ 裏　⇧ 表

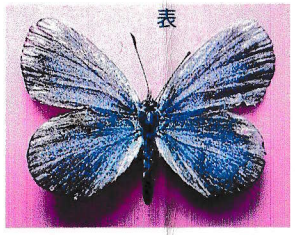
2023/10/23.
印旛郡栄町 枝豆畑脇

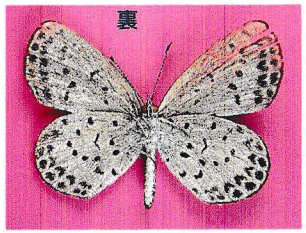
チョウチョウチョウチョウナノハニトマレナノハニアイタラサクラニト

助数詞

チョウを数える時に「頭（とう）」を使うことがあります。
トンボ、カブトムシにも使うことがあります。なぜ「頭」なのか。諸説あります。
「頭」でも「匹」でも、正誤ということではなく、一般的には「匹」、専門的学術的には「頭」、「個体」を使うことが多い、程度に考えてよさそうです。
読売新聞の記事では「匹」を使っています。

ヤマトシジミ　（シジミチョウ科）





左 2023/7/25. 八千代・ゆりのき通り　ツツジ
中・右 2018/7/13. 船橋・浜町「浜町公園」

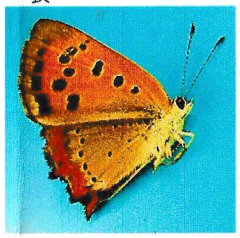
ベニシジミ　（シジミチョウ科）

大きさがシジミほどなので
シジミチョウ。

⇦ 2017/9/1.
船橋・浜町
「浜町公園」

⇨ 2021/6/26.
船橋・浜町
「浜町公園」

表　裏



アカボシゴマダラ
（タテハチョウ科）夏型

奄美大島諸島周辺に限って分布しているが、近年は神奈川県で見つかったことから始まって関東に広がっている、と紹介されている。
2023/8/26. 八千代・ゆりのき台
「萱田第１緑地」北境

⇧ 裏　⇨ 表

キタテハ（タテハチョウ科）秋型

⇦ 2022/10/2.
船橋・浜町
「浜町公園」

⇨
2021/11/14.
船橋・浜町
「浜町公園」